

## 病児・病後児保育施設の新規開設について

## 1 概要

需要が高まっている病気の初期段階から対応可能な「病児・病後児保育施設」を令和元年10月から増設するため、公募プロポーザル方式により運営事業者の募集を行った（募集は2施設）。

## 【現状の施設】

- ① 病児・病後児保育施設（医療機関付設：病気の初期から回復期まで対応可能）  
・くるみルーム（豊洲：定員4名）・こどもみらい大島（大島：定員10名）
- ② 病後児保育施設（保育園付設：急性期を経過した病気の回復期についてのみ対応）  
・わかば（猿江：定員4名） ・おひさま（新砂：定員4名）

## 2 事業者の選定

3事業者（4か所）の参加希望はあったが、最終的に応募申請に至ったのは、下記「3選定施設」の1施設のみであった。提出された審査書類を基に区の評価基準に則り、書類審査及びヒアリングを実施し、評価結果を基に事業者選定委員会において審査した結果、当該事業者の施設を選定することとなった。

## 3 選定施設

## (1) 事業者名

認定NPO法人フローレンス

## (2) 施設概要

施設名：（仮称）病児保育室フローレンス 豊洲

所在地：江東区豊洲五丁目5番1号 豊洲シエルタワー1階

定員：4名

類型：単独型施設（指導医として有明こどもクリニックと連携）

## (3) 開設時期

令和元年10月1日

当該施設は、平成31年1月から事業者により独自に病児保育室として運営されているが、10月1日から区の委託事業として運営を行う。